



8月のほけんだよ!

令和5年8月1日
さくら保育園

猛暑日が続いています。たくさん汗をかくと体力を消耗します。食欲も落ちやすい季節ですが、たくさん食べてしっかりと休息をとり、体調の変化に気をつけながら、元気に夏を楽しみましょう。

水遊び・プール遊びを楽しんでいます

園では、暑さ指数などを参考にしながら、年齢に応じて水遊びやプール遊びを楽しんでいます。園でも子どもたちの体調をよく見ていきますが、お家でも、朝、いつもと違ったり体調が思わしくないと感じた時は、職員にお伝えください。安全に水遊びを楽しめるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



7月の病気・感染症の様子

咽頭結膜熱 (アデノウイルス、プール熱)	3名
ヘルパンギーナ	3名
溶連菌感染症	1名
突発性発疹	1名
胃腸炎	1名
嘔吐症状	9名
下痢症状	6名
咳・鼻水症状	7名
発熱症状	38名

爪は短く切いましょう

爪が伸びていると、引っかかってけがをしたり、お友達をひっかいてしまったりと、思わぬけがをまねいてしまいます。



鼻の日



8月7日は「鼻の日」です。

鼻にはおいをかいたり、呼吸時にほこりやウイルスなどの進入を防いだり、発声するときに声を響かせたりなど、大切な役割をしています。鼻水が出続けたり鼻が詰まったりしたまましていると、耳や肺に影響を及ぼすことがあります。気になる症状がある時は、早めに受診しましょう。

夏の肌トラブル

あせも

汗を分泌するところに、汗やほこりなどがつまって炎症が起こった状態です。汗をかきやすい部位に赤い小さなポツポツがたくさんできて、かゆくなります。



ケアは…

シャワーなどで汗をよく洗い流します。外出先などでは、汗の成分が皮膚に残らないよう、ぬらしたタオルで汗をふき取りましょう。

とびひ

皮膚をかきむしって傷ができたところに、細菌が感染して、ジクジクした湿疹（とびひ）ができます。

とびひは感染力が強いうえに、かゆみが強いので、かいた手で体のほかの部分に触ると、そこにも湿疹が広がります。



ケアは…

シャワーなどで、皮膚の清潔を保ちます。かき壊して、ほかの部分に感染が広がるのを防ぐためにガーゼなどで保護したりします。

*** 治りが遅い、湿疹が広がったなどの症状がみられた時は、小児科や皮膚科を受診しましょう。**